

# 第1回 社会人女子プレミアムカップホッケー 実施要項

1. 大会名 第1回社会人女子プレミアムカップホッケー
2. 共催 (公社)日本ホッケー協会、日本社会人ホッケー連盟
3. 主管 社会人女子プレミアムカップホッケー実行委員会、各開催地協会
4. 後援 なし
5. 協賛 京王観光株式会社
6. 期日・会場 5月4日、5日、6日 川崎重工ホッケースタジアム (岐阜県)  
8月30日、31日、9月1日 大井ホッケー競技場 (東京都)  
9月27日、28日、29日 コカ・コーラレッドスパークスホッケースタジアム (広島県)  
開会式 : 2024年5月3日  
閉会式 : 2024年9月29日
7. 参加資格 2024年度(公社)日本ホッケー協会及び日本社会人ホッケー連盟に登録したチーム。  
ただし、日本社会人ホッケー連盟からの推薦を必要とする。
8. 参加人員 監督1名、コーチ1名、フィジオセラピスト・ドクター各1名(または手当とする者2名)・その他のチームスタッフ1名、選手30名以内の合計35名以内とする。  
なお、ベンチに入る選手は22名以内とする。
9. 参加申込 (1) 別途指定する参加申込書に必要事項を記入のうえ、《A・B》宛に提出すること。  
・《A》(公社)日本ホッケー協会 TEL 03-6812-9200  
アドレス info@japan-hockey.org  
・《B》社会人女子プレミアムカップホッケー実行委員会  
アドレス fukushima@japan-hockey.org  
(2) チームスタッフ・選手の変更・追加は随時可能とする。  
別途指定する方法により登録変更を届け出ること。
10. 申込期限 2024年4月30日(火)
11. 参加料 1チーム 300,000円  
振込先 みずほ銀行 渋谷支店 普通 0250124 ｼﾝﾎﾟｰﾙﾎｯｹｰｷｮｰｲ  
※参加料については、いかなる理由があっても返金しない。
12. 競技規則 2024年度(公社)日本ホッケー協会競技規則、競技運営規程、レギュレーション  
及び有効な通達事項に則り行われる。
13. 試合方法 1回戦総当たりの予選リーグ・決勝トーナメント方式
14. 代表者会議 日 時: 2024年5月3日(金) 午後6時  
会 場: オンライン (Zoom)  
※このTDが開催するチーム代表者会議には、必ず出席しなければならない。  
出席者は、代表者(監督)の1名とする。やむを得ない事情で出席できない場合は、代理人の出席を認めるが、大会TDの承認が必要である。この代理人も大会参加申込書に記載されたチームスタッフ・選手でなければならない。  
※参加チーム・競技役員は2024年度競技運営規程付属書4・5の「行動規範確認書」を必ず提出しなければならない。(詳細については、後日連絡する)
15. その他 (1) 選手の背番号は1番から99番とし、参加申込後の背番号の変更は認めない。  
(2) 試合に出場する選手については、申込(追加・変更選手を含む)をされた選手の中から22名(以内)の選手を選びスターティングリストに記載すること。  
試合毎にベンチ入りの22名(以内)を選択することができる。  
(3) スターティングリストは、基本的にメール送信で行う。(詳細については、後日

連絡する)

- (4) JHA登録(会員証)確認は、(3)同様に後日連絡する。
- (5) 選手は健康保険証を必ず携帯すること。万一負傷等の事故があった場合、応急処置はするが、その後の治療は参加選手自身と各チームの責任において行うこと。選手の健康管理には各チームで徹底すること。
- (6) 大会参加に伴うチームの移動については、チームの責任において行うこと。
- (7) 「監督、選手、コーチ、手当者の兼任の徹底について」2021年6月24日付であったJHA競技運営部(旧技術委員会)からの通知を厳守すること。
- (8) 監督は(公財)日本スポーツ協会の「コーチ3(ホッケー)」以上の資格を有していなければならない。
- (9) TDにより出場停止処分を受けた場合には、次試合以降のスターティングリストに(S)と記入しなければならない。その際、ベンチに入る人数は削減される。
- (10) 本大会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本大会に申込みした時点で日本ドーピング防止規程に従い、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。また、未成年者である参加者はドーピング検査実施について親権者の同意書を提出しなければならない。本大会参加者は、ドーピング検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング検査及びアンチ・ドーピングについては、JADAのホームページを参照すること。
- (11) 選手の安全面を考える上で、登録選手全員にマウスガードを着用させなければならない。マウスガードを着用できない場合は、その理由を書面にて(マウスガード未装着届)参加申込書と同様にe-mailで提出しなければならない。また、ゴールキーパーのマウスガードの着用は強制しない。
- (12) 本大会の「上位3チーム」は、「全日本ホッケー選手権大会」の出場権を獲得する。4位・5位のチームは全日本社会人大会上位チームとのプレーオフ戦に出場する。
- (13) 大会試合球については、Kookaburra Sport Pty Ltd. 製造「KookaburraDimple Elite」を使用する。
- (14) 荒天またはフィールド状態不良の場合は、試合時間・会場の変更はあり得るが、会期の延長は行わない。特に、雷鳴・雷注意報等により、試合の緊急中断等の措置を行うことがある。これらの判断は、TDと実行委員長が行う。
- (15) フィジオセラピスト・ドクターに代わって、所属チームのスターティングリストに記載していない選手(20歳以上)を手当者として登録することができる。ただし、JHAへの「チームスタッフ」としての登録は不要です。
- (16) 本大会では、サゼッションアンパイア制度及びビデオアンパイア制度は採用しない。
- (17) 本大会では、得点後にも試合時間を停止し40秒カウントダウンを実施する。ただし、両チームが再開の準備ができたときは、アンパイアのホイッスルで試合を再開する。
- (18) 規定時間内で勝敗が決しない場合は、SO戦を実施する。

以上